

平成28年度版

## 戦争遺品・平和資料一覧

戦争遺品・平和資料を無料で貸出いたします。  
平和教育教材としてご活用ください。



津山市

## ご利用案内

津山市では、戦争遺品・平和資料を平和教育等の教材として貸出をしています。  
なお、これらの資料は市民の皆様から自宅に眠っていたものを市へ寄贈いただいたものです。  
ご利用にあたっての手続きと貸出条件は次のとおりです。

### 1 借用の申し込み

事前に、お電話で借用希望資料の空き状況を確認いただいた上で、資料借用申請書に必要事項をご記入し、人権啓発課に提出してください。貸出を許可する場合は、資料貸出許可証を交付します。

### 2 受け取りと返却

資料の受け取りは、資料貸出許可証をご持参の上、人権啓発課窓口へ直接お越しください。  
返却については期日を守り、人権啓発課窓口へ直接ご持参ください。

### 3 貸出資料

貸出可能な資料は、1 ページ以降に掲載しています。

### 4 貸出期間

1回2週間以内

### 5 その他

資料に異常がありましたら、速やかにご連絡ください。

### 【お問い合わせ】

津山市総務部人権啓発課人権係

〒708-8502 津山市新魚町17番地 アルネ・津山5階

津山男女共同参画センター「さん・さん」内

TEL 0868-31-0088 FAX 0868-31-2534

開所時間：(月・水～金) 午前10時～午後7時

(土・日) 午前10時～午後6時

休日：火曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日

係	係	係長	課長
---	---	----	----

(様式 3)

## 資料借用申請書

平成 年 月 日

津山市長様

(申請者) 機関・団体名 \_\_\_\_\_  
代表者氏名 \_\_\_\_\_  
申請者氏名 \_\_\_\_\_  
所在地 \_\_\_\_\_  
連絡先(電話) \_\_\_\_\_

資料(戦争遺品)の借用の申請をいたします。なお、借用にあたっては、細心の注意を払い、滅失や棄損の際には、損害の賠償を誠実に実行いたします。

### 記

資料名	備考(資料番号など)
使用目的	
使用期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日
その他	※ 資料を展示する場合は、展示場所・展示期間も記入のこと

返却確認印

--

総務部人権啓発課扱

## 戦争遺品・平和関係資料

### 物品資料

番号	資料名/写真	用途など	概要
1.	木銃 	軍事教練品	【明治20年頃～太平洋戦争中】 軍事教練に使用されていた。 中学校の授業科目に軍事教訓も含まれ少年兵としての戦力も求められた。 (長さ：166 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
2.	軍帽 	軍装品	【太平洋戦争中】 陸軍の軍帽。

番号	資料名/写真	用途など	概要
3.	千人針 	お守り	【太平洋戦争中】 出征兵士の武運長久を祈り、千人の女性に一針ずつ縫ってもらい、お守りとして腹に巻いた。これはビルマに出兵された時のもの。 (大きさ：91 cm×23 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
4.	軍服一式(26点) 	軍装品	【支那事変中】 支那事変に出兵された時の陸軍の軍服。

番号	資料名/写真	用途など	概要
5.	戦争写真帳 	写真帳	<b>【昭和9年】</b> 兵営での生活や、訓練風景を写した写真。 個人の写真帳。

番号	資料名/写真	用途など	概要
6.	サーベル(竹光) 	軍装品	<b>【室町時代～】</b> 片手で扱えるため、明治時代から指揮刀、騎兵用の武器として使用され警察官も携帯していた。 太平洋戦争後廃止された。この刀身は竹光。 (長さ：93 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
7.	革製トランク 	日用品	<b>【満州事変中】</b> 衣類などの荷物入れに使用された。 これは 1930 年頃、軍医だった方がビルマや満州などに行った際使われたもの。 (大きさ：72 cm×42 cm×20 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
8.	行李(大) 	日用品	<b>【満州事変中】</b> 竹や柳、籐などを編んで作ったふた付きの箱。 衣類の収納や荷物入れに使用された。 (大きさ：84 cm×49 cm×24 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
9.	行李(小) 	日用品	<b>【満州事変中】</b> 竹や柳、籐などを編んで作ったふた付きの箱。 衣類の収納や荷物入れに使用された。 (大きさ：57 cm×33 cm×18 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
10.	軍帽(海軍) 	軍装品	<b>【太平洋戦争中】</b> 海軍の軍帽。これはシンガポールに出兵された際、使用されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
11.	軍帽(海軍) 	軍装品	<b>【太平洋戦争中】</b> 海軍の軍帽。これはシンガポールに出兵された際、使用されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
12.	軍帽(陸軍) 	軍装品	<b>【太平洋戦争中】</b> 陸軍の軍帽。

番号	資料名/写真	用途など	概要
13.	軍刀(海軍・レプリカ) 	軍装品	<b>【戦後】</b> 刃のついていない疑似刀身仕込みの儀礼用の短剣。 装飾用として使用されていた。 これは当時のものを模したレプリカ。 (長さ：42 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
14.	百人一首 	玩具	<b>【太平洋戦争中】</b> かるたの原型とされる百人一首は、当時たいていの家庭にあった。 これは当時使用されていたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
15.	中山神社祈祷お守り(寄書) 	お守り	【太平洋戦争中】 武人としての命運が長く続くことと、無事の帰還を願い「武運長久」と書かれ祈祷されたもの。家族や親戚、友人、恩師、近所の人々が名前を書き連ねた。出兵した兵の多くは鉄兜にたたんで入れ、身に付けてお守りにした。(大きさ：70 cm×100 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
16.	入営幟 	行事	【太平洋戦争中】 兵役につくために、兵営に入ることを祝う幟。(大きさ：388 cm×50 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
17.	写真と銀行券 	写真帳	【昭和18年～昭和20年 太平洋戦争中】 当時勤務されていた病院の写真と中央儲備銀行券(中華民国汪兆銘政権の中央銀行発行)、満州中央銀行券(満州中央銀行)、中国聯合準備銀行券(中華民国臨時政府の中国聯合準備銀行発行)、軍票(日本軍発行)。

番号	資料名/写真	用途など	概要
18.	在営記念写真帖 	写真帳	朝鮮・龍山騎兵隊第28聯隊に入営された方が、入営記念にもらったもの。訓練の写真と個人の写真。

番号	資料名/写真	用途など	概要
19.	祈武運長久日章旗 	お守り	【太平洋戦争中】 武人としての命運が長く続くことと、無事の帰還を願い「祈武運長久」と書かれたもの。家族や親戚、友人、恩師、近所の人々が名前を書き連ねた。出兵した兵の多くは鉄兜にたたんで入れ、身に付けてお守りにした。(大きさ：69 cm×80 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
20.	青年訓練所修了証 	証書	【昭和6年】 青年訓練所は、1926年から1935年に在った教育機関で、16歳から20歳の徴兵以前の男子に軍事教練が行われた。4年間で800時間の科目修了者には、兵役期間が6か月短縮された。これは訓練所の修了書。

番号	資料名/写真	用途など	概要
21.	支那事変従軍記章・之証 	証書・記念品	【昭和15年】 日本が参戦した戦役、事変に関わった人へ、その顕彰のため日本国から贈られたもの。 軍功や階級に関係なく、広く授与された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
22.	賞状(馬術競技) 	賞状	【昭和7年】 軍隊で必要な技術向上のため行われていた馬術競技会で、優秀な成績を修めた者に贈呈された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
23.	賞状(剣術寒稽古競技) 	賞状	【昭和8年】 軍隊で必要な技術向上のため行われた剣術寒稽古競技会で、優秀な成績を修めた者に贈呈された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
24.	善行証書 	証書	【昭和8年】 現役中まじめに職務に従事し、職務に必要な勉強や技術の習得にも熱心であったことの証。

番号	資料名/写真	用途など	概要
25.	日本赤十字特別社員章 	記念品	【明治20年頃～】 社資納入で一定の要件を満たした方に、特別社員として贈呈された記念品。

番号	資料名/写真	用途など	概要
26.	出征幟 	行事	【太平洋戦争中】 軍人として戦地に行く人に地元の人から贈られたもの。出征を祝い、送り出す際に掲げられた。 (大きさ：372 cm×66 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
27.	応召幟 	行事	【太平洋戦争中】 軍人として召集されたことを祝い、送り出す際に掲げられた。 (大きさ：294 cm×30 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
28.	出征軍人たすき 	軍装品	【太平洋戦争中】 戦地へ赴く軍人が、出征の際身に付けていたたすき。

番号	資料名/写真	用途など	概要
29.	愛国婦人会たすき 	日用品	【太平洋戦争中】 軍事後援を目的とする婦人団体。救護事業、出征の送迎、国防訓練などの活動をしていた。 (この方の家族が校長をされていたので一般の白いたすきではない)

番号	資料名/写真	用途など	概要
30.	千人針と千人力 	お守り	【太平洋戦争中】 軍人としての無事を願い、左側は女子児童が一針ずつ縫い、右側は男子児童が‘力’を書いたもの。 お守りとして身に着け出兵された。 (大きさ：35 cm×220 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
31.	奉公袋 	軍装品	【太平洋戦争中】 軍隊に出向くとき、軍隊手帳や召集令状など応召のための必需品を収容するよう、袋の裏に記されている。 在郷軍人はこれを常備し、いつでも入営できるように意識を高めた。

番号	資料名/写真	用途など	概要
32.	郵便はがき 	日用品	【明治27年～太平洋戦争】 終戦までの間、戦地にいる軍人から、あるいは日本から戦地や入営先などへの郵便はがきとして使用されていたもの。これは未使用。

番号	資料名/写真	用途など	概要
33.	郵便貯金通帳 	軍隊生活品	【昭和14～昭和16年】 兵役についての方が当時使用された郵便貯金通帳。

番号	資料名/写真	用途など	概要
34.	軍歌集 	軍隊生活品	【太平洋戦争中】 軍人の士気を高めるための歌や、愛国心、軍隊生活をうたった歌の歌集。

番号	資料名/写真	用途など	概要
35.	写真(軍事郵便で送られたもの) 	写真	北支那派遣、鷲第三九一〇部隊の方から軍事郵便で送られた写真。

番号	資料名/写真	用途など	概要
36.	写真(徴兵検査当日) 	写真	【昭和13年】 徴兵対象の年齢に達した男性に行われた、入営前の身体検査。身体、精神的に健康かどうかをランク付けされた。この写真は徴兵検査当日の記念撮影。

番号	資料名/写真	用途など	概要
37.	写真(萬福寺洪鐘大東亜戦争出征訣別法記念) 	写真	【昭和17年】 戦争中の金属不足を打開するため昭和16年から金属類回収令が施行され、鉄道のレールや家庭の鍋釜などあらゆる金属類が回収された。これは萬福寺の梵鐘供出の際の写真。

番号	資料名/写真	用途など	概要
38.	日本赤十字社社員章 	記念品	【明治20年頃～】 社資納入で一定の要件を満たした方に、社員として贈呈された記念品。

番号	資料名/写真	用途など	概要
39.	勲八等白色桐葉章 	勲章	旭日章の勲八等に授与された勲章(明治八年制定)。この勲八等白色桐葉章は当時、軍人全般、軍務経験がある人に広く授与された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
40.	大日本武徳会会員章 	会員章	日本武徳会は明治 29 年に武道の振興、教育、顕彰を目的として設立された財団法人。全国的規模の武術団体の会員章。

番号	資料名/写真	用途など	概要
41.	愛国婦人会通常会員章 	会員章	国防および戦死者の遺族、傷病兵救済を目的とし明治 34 年に創立した婦人団体の会員章。昭和 16 年には大日本婦人連合会、大日本国防婦人会と統合し大日本婦人会となった。会員章の裏面には『通常愛国婦人会会員』と刻まれている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
42.	写真帳 	写真帳	個人の写真帳。 昭和 10 年から昭和 14 年頃の写真。

番号	資料名/写真	用途など	概要
43.	青年訓練手帳 	手帳	教育に関する勅語が記してあり、備考欄には陸軍歩兵中佐が精勤を認める記入がある。(記入は昭和 8 年～昭和 12 年)

番号	資料名/写真	用途など	概要
44.	陸軍未入営補充兵手帳 	手帳	現役兵の欠員補充や戦争に備えるための兵とされた補充兵に配布された手帳。補充兵の心得が記してある。第一補充兵登録書(昭和 10 年)も入っている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
45.	恩給証書(9点) 	証書	<b>【戦後】</b> 戦争において国に尽くされた旧軍人(又はその遺族)が国から恩給を受ける証書。受給額は務めた年数や等級で異なり証書には氏名、受給者番号、期間、金額などが記載されている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
46.	戦時郵便貯金切手(5点) 	戦時郵便貯金切手	<b>【太平洋戦争中】</b> 戦費を調達するため昭和17年から発行された、割増金付き郵便貯金の債券。1枚2円で販売され5枚1組で貯金ができ、くじ番号が当選すると割増金がもらえたが、日本の敗戦により切手の価値はほとんどなくなった。(これは昭和18年と昭和19年発行のもの)

番号	資料名/写真	用途など	概要
47.	戦時貯蓄債券(3点) 	債権	<b>【太平洋戦争中】</b> 戦費を調達するため(株)日本勧業銀行から発行された割増金付き債券。この7円5銭の債券は5円で販売され、年2回抽選により当選すると割増金が償還されるというくじ付き。全額償還は20年後だが、日本の敗戦により債券価値はほとんどなくなった。(これは昭和17年から昭和19年発行のもの)

番号	資料名/写真	用途など	概要
48.	支那事变割引国庫債券(2点) 	債券	<b>【太平洋戦争中】</b> 戦費を調達するため、発行された割引国庫債券。この10円の債券は7円で販売されたが、日本の敗戦により割引国庫債券の価値はほとんどなくなった。(これは昭和16年発行のもの)

番号	資料名/写真	用途など	概要
49.	大東亜戦争割引国庫債券 	債券	<b>【太平洋戦争中】</b> 戦費を調達するため、発行された割引国庫債券。この10円の債券は7円で販売されたが、日本の敗戦により割引国庫債券の価値はほとんどなくなった。(これは昭和17年発行のもの)

番号	資料名/写真	用途など	概要
50.	写真(3点) 	写真	【昭和14年】 個人の写真。

番号	資料名/写真	用途など	概要
51.	写真(2点) 	写真	個人の写真。

番号	資料名/写真	用途など	概要
52.	写真(12点) 	写真	【昭和14年頃】 個人の写真。 大日本国防婦人會の襷をかけた女性、兵營での集合写真、当時の津山市役所(現在の津山博物館)前での集合写真など。

番号	資料名/写真	用途など	概要
53.	日本銀行券 10 銭(3点) 	紙幣	【戦後】 戦後の 1947 年になって発行されたデザインの 10 銭。表面に鳩を使い戦時中の紙幣とは印象が異なっている。透かしはない。

番号	資料名/写真	用途など	概要
54.	衣料切符 	衣料切符	【太平洋戦争中～戦後】 衣料品の種類ごとに点数が定められていて、昭和 17 年からは、必要な点数の切符と代金を渡し品物を買っていた。1 人 1 枚を 1 年分として交付され、この切符の有効期限は昭和 24 年から昭和 25 年のもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
55.	綿入れ防寒カバン 	カバン	【昭和10年頃】 シベリアで使用するためのカバン。出荷後の余りを知人から譲り受けたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
56.	防寒手袋 	手袋	【昭和10年頃】 シベリアで使用するための手袋。出荷後の余りを知人から譲り受けたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
57.	布カバン① 	カバン	【昭和15年頃】 町内会で配られたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
58.	布カバン② 	カバン	【昭和15年頃】 町内会で配られたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
59.	祈武運長久日章旗 	お守り	武人としての命運が長く続くことと、無事の帰還を願い「祈武運長久」と書かれたもの。 出兵した兵の多くは鉄兜にたたんで入れ、身に着けてお守りにした。この日章旗には神社名が多く記されている。(大きさ：71 cm×106 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
60.	賞状 (明治 28 年) 	賞状	<b>【明治 28 年】</b> 台湾で一部の反乱を抑えるために派遣された (台湾出兵) 方に贈られたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
61.	従軍記章 (日露戦争) 	記念品	<b>【日露戦争後】</b> 「明治三十七八従軍記章」という名称で、日露戦争従軍記念として授与されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
62.	杯 	記念品	<b>【明治 39 年】</b> 日露戦争の凱旋記念として津山町より贈られた杯。箱には、明治 39 年 4 月 27 日に鶴山公会堂にて行われた凱旋歓迎会で、この杯が贈呈されたと記してある。

番号	資料名/写真	用途など	概要
63.	双眼鏡 	双眼鏡	<b>【支那事変～】</b> 陸軍の士官が、戦地 (支那) で使用されていたもの。革製のケースに入っている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
64.	軍人傷痕記章 	記念品	<b>【昭和 13 年～】</b> 戦闘の際の傷痕、又は病気にかかってしまった方に対し、恩給法により受給権が確定した証として授与されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
65.	手帳 (昭和 15 年) 	手帳	【昭和 1 5 年】 個人の手帳。日記帳として使用されたもので、巻末には資料が掲載されている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
66.	軍事絵葉書帳 	葉書帳	【昭和 1 6 年】 事変四周年記念として陸軍恤兵部から発行されたもの。支那の風景や現地の人々の情景、兵隊の姿が描かれた絵葉書。100 枚入りで、中には内地の家族などに宛てた使用済みの葉書も含まれている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
67.	勲六等単光旭日章 	勲章	勲功のある方に授与された勲章。

番号	資料名/写真	用途など	概要
68.	勲五等瑞寶章 	勲章	【昭和 1 8 年】 勲功のある方に授与された勲章。

番号	資料名/写真	用途など	概要
69.	勲五等瑞寶章 勲記 	勲記	【昭和 1 8 年】 勲五等瑞寶章の勲記。

番号	資料名/写真	用途など	概要
70.	写真帳 (昭和 14 年～) 	写真帳	【昭和 14 年～】 個人の写真帳。

番号	資料名/写真	用途など	概要
71.	写真帳 (昭和 18～20 年) 	写真帳	【昭和 18 年～昭和 20 年】 個人の写真帳。

番号	資料名/写真	用途など	概要
72.	辞令 (陸軍歩兵少尉) 	辞令	【昭和 12 年】 陸軍歩兵少尉に任命された辞令。

番号	資料名/写真	用途など	概要
73.	辞令 (陸軍歩兵中尉) 	辞令	【昭和 15 年】 陸軍歩兵中尉に任命された辞令。

番号	資料名/写真	用途など	概要
74.	辞令 (陸軍大尉) 	辞令	【昭和 18 年】 陸軍大尉に任命された辞令。

番号	資料名/写真	用途など	概要
75.	日本赤十字社特別社員章 	記念品	【明治20年頃～】 社資納入で一定の要件を満たした方に、特別社員として贈呈された記念品。

番号	資料名/写真	用途など	概要
76.	支那事変従軍記章 	記念品	【昭和14年～】 昭和12年に起きた支那事変に従軍した方へ、その顕彰のため日本国から贈られたもの。 軍功や階級に関係なく、広く授与された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
77.	勲八等白色桐葉章 	勲章	旭日章の勲八等に授与された勲章（明治八年制定）。 この勲八等白色桐葉章は当時、軍人全般、軍務経験がある人に広く授与された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
78.	祈武運長久日章旗 	お守り	【太平洋戦争中】 武人としての命運が長く続くことと、無事の帰還を願い「祈武運長久」と書かれたもの。家族や親戚、友人、恩師、近所の人々が名前を書き連ねた。 出兵した兵の多くは鉄兜にたたんで入れ、身に着けてお守りにした。（大きさ：67 cm×79 cm）

番号	資料名/写真	用途など	概要
79.	千人針 	お守り	【太平洋戦争中】 出征兵士の武運長久を祈り、女性に一針ずつ縫ってもらい、お守りとして腹に巻いた。

番号	資料名/写真	用途など	概要
80.	千人力 	お守り	【太平洋戦争中】 出征兵士の武運長久を祈り、男子生徒が「力」の字を書いたもの。お守りとして腹に巻いた。 (大きさ：33 cm×105 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
81.	写真（出征時） 	写真	【太平洋戦争中】 出征時の記念写真。祈武運長久日章旗を持って出征された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
82.	奉公袋 	軍装品	【太平洋戦争中】 軍隊に出向くとき、軍隊手帳や召集令状など応召のための必需品を収容するよう、袋の裏に記されている。これは戦地で使用されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
83.	靖国神社合祀通知 	通知	【戦後・昭和30年】 この通知は戦死された方の遺族に届いたもので、戦死された方を靖国神社に合祀したことが記してある。

番号	資料名/写真	用途など	概要
84.	「出征軍人の家」表示板 (木製) 	表示板	出征兵士を送り出した家であることを示す表札。玄関の表札の隣に掛けられていた。 (大きさ：79 cm×19.5 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
85.	祈武運長久日章旗 	お守り	<b>【太平洋戦争中】</b> 武人としての命運が長く続くことと、無事の帰還を願う「祈武運長久」と書かれたもの。この方は、急な出征だったため寄書はない。出兵した兵の多くは鉄兜にたたんで入れ、身に着けてお守りにした。 (大きさ：70 cm×80 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
86.	応召袋 	軍装品	<b>【日露洋戦争中】</b> 軍隊に出向くとき、軍隊手帳や召集令状など応召のための必需品を収容するよう、袋の裏に記されている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
87.	軍隊手帳 	手帳	<b>【明治～大正】</b> 宣戦の詔勅、勅語などが印刷されている。この方の履歴などが書き込まれた軍隊手帳。

番号	資料名/写真	用途など	概要
88.	軍隊手帳(革ケース付) 	手帳	<b>【日露洋戦争中】</b> 勅諭、出征の心得などが印刷されている。誓文への署名、この方の履歴などが書き込まれた軍隊手帳。

番号	資料名/写真	用途など	概要
89.	安尾亀正さんへ 津山市長からの慰問文 	慰問文	<b>【太平洋戦争中】</b> 当時の津山市長から戦地の元市職員に送られた慰問文。

番号	資料名/写真	用途など	概要
90.	慰問詞 津山市役所吏員有志より 	慰問詞	【太平洋戦争中】 津山市役所職員から、戦地の元市職員に届いたもの。激励のメッセージや、近況を知らせる内容が綴られた慰問詞。

番号	資料名/写真	用途など	概要
91.	軍服 外套 	軍装品	【太平洋戦争中】 防寒用に軍服の上に着られていた外套。

番号	資料名/写真	用途など	概要
92.	軍服 防寒上着 	軍装品	【太平洋戦争中】 防寒用のため襟部分には毛皮が縫い付けられている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
93.	軍服 ズボン 	軍装品	【太平洋戦争中】 生地が厚い防寒用のズボン。

番号	資料名/写真	用途など	概要
94.	鉄カブト 	軍装品	【太平洋戦争中】 鉄製のカブト。(重量 1,120 g)

番号	資料名/写真	用途など	概要
95.	防寒帽子 	軍装品	【太平洋戦争中】 防寒帽子のためウサギの毛皮が使われている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
96.	革製カバン 	軍装品	【太平洋戦争中】 戦争中使用された革製のカバン。

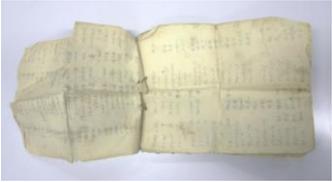
番号	資料名/写真	用途など	概要
97.	革靴 	軍装品	【太平洋戦争中】 軍装品の革靴。

番号	資料名/写真	用途など	概要
98.	ゲートル 	軍装品	【太平洋戦争中】 带状のゲートルは巻いて使用されていた。ズボンの裾が引っかかりたりしないよう、また、脛を保護したり疲労を軽減する目的で使用された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
99.	革製ゲートル 	軍装品	【太平洋戦争中】 留め金具の付いた革製ゲートル。ズボンの裾が引っかかりたりしないよう、また、脛を保護したり疲労を軽減する目的で使用された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
100.	布カバン 	軍装品	【太平洋戦争中～シベリア抑留中】 (番号 101 の木さじ、アルミさじ、水筒、箸 番号 102 のロシア語勉強メモつづりが入れられて いたカバン) さだかではないが、シベリア抑留中に使用されて いたものの可能性が高い。

番号	資料名/写真	用途など	概要
101.	木さじ、アルミさじ、水筒、 箸 	日用品	【太平洋戦争後】 シベリア抑留中に使用されていたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
102.	ロシア語勉強メモつづり 	メモ	【太平洋戦争後】 シベリア抑留中に、ロシア語を覚えようと勉強をされ たもの。単語や簡単な日常会話がロシア語と日本語で 書かれている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
103.	軍服マント 	軍装品	【太平洋戦争中】 軍服の上に羽織るマント。

番号	資料名/写真	用途など	概要
104.	戦車眼鏡 	軍装品	【太平洋戦争中】 大砲を操作する際、使用されたゴーグル。昭和 17 年 製のもの。

## 戦争遺品・平和関係資料

### 図書資料

番号	資料名/写真	用途など	概要
1.	支那事変出征記念『聖戦』 	写真集	【昭和15年発行】 支那での攻略戦、軍事訓練、戦闘、陣中風景などの写真集。 出征記念として配布されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
2.	海軍志願兵徴募検査合格者 注意事項 	注意事項	【昭和16年 太平洋戦争中】 志願兵徴募検査合格者へ海軍人事部から発行されたもの。合格しても採用であるとは限らないこと、気を抜かず勉強すること、健康に十分気を付けることなど、注意事項や心得が記されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
3.	大東亜戦争海軍艦船 沈没位置図 	位置図	【戦後】 呉海軍基地関係艦船及び部隊位置を記した海軍艦船沈没位置図。戦後、呉海軍基地顕彰保存会により発行されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
4.	集合通知受領書綴と 集合通知状綴 	綴り	【大正12年】 「集合通知書」「模擬充員召集令状」と、その「受領書」を綴ったもの。 第一次世界大戦後の当時、日本は戦争していなかったが徴兵制度はあり、常に国民の戦う意識を高めていた。

番号	資料名/写真	用途など	概要
5.	兵隊絵図 	回想録	<b>【戦後】</b> 通信隊で伍長を務めていた方が、昭和15年から19年頃の旧日本軍を描いた絵巻物。支那事変、南方派遣の演習風景など。 (6巻)

番号	資料名/写真	用途など	概要
6.	新聞記事(昭和18年8月)と遺影 	新聞記事	<b>【昭和18年発行 太平洋戦争中】</b> 戦死された方が、攻撃に出る前日に戦友に託した遺書が新聞記事になり、讃えられている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
7.	戦友会報 飛行第二十五戦隊戦友会 	会報誌	<b>【昭和60年発行 戦後】</b> 戦友会の様子と会員の思いが書かれている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
8.	北支派遣部隊戦闘の記録書 『絵と兵隊』 	記録書	<b>【昭和14年発行】</b> 朝鮮軍報道部第二十師団報道部の記録の書物。晋南地区(山西省南部)の人々や戦争で来た兵士たちの生活の様子が書かれている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
9.	支那事変記念写真帳『従軍』 	写真集	<b>【昭和15年発行】</b> 昭和12年7月～昭和15年1月北支戦線。日本と中華民国との戦い、支那事変。(宣戦布告がなされなかったため当時の日本政府が‘事変’と公称) 戦線の様子や生活の様子、風景や現地の人々の写真を多数集めた写真集。

番号	資料名/写真	用途など	概要
10.	特務兵勤務の参考 	心得・要領の書	<b>【昭和13年発行 太平洋戦争中使用】</b> 兵士、輜重兵としての心得や要領などが書かれたもの。 (大きさ：12.5 cm×9 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
11.	作戦要務令 	心得・要領の書	<b>【昭和13年発行 太平洋戦争中使用】</b> 訓練および戦時に準拠すべき事項を示したもの。総則、戦闘序列軍隊区分、指揮および連絡、情報、通信、輸送、衛生、秘密戦、必勝の信念、軍紀、攻撃精神の強調など特徴的に示されている。 (大きさ：10.5 cm×7.5 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
12.	輜重兵操典 	心得・要領の書	<b>【昭和14年発行 太平洋戦争中使用】</b> 軍隊の糧食、被服、武器、弾薬などの輸送をおもな任務とした陸軍兵科の輜重兵。その教訓や戦闘の教則本。 (大きさ：10.5 cm×7.5 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
13.	軍隊保育要領 	心得・要領の書	<b>【昭和17年発行 太平洋戦争中使用】</b> 兵士の育成のための要領。 (大きさ：12.5 cm×9 cm)

番号	資料名/写真	用途など	概要
14.	雑誌『富民(1月特輯号)』 	雑誌	<b>【昭和19年発行】</b> 農事開発、農業経営改善を目指した(財)富民協会(1927～2004)が発行した農業に関する雑誌。『富民』は1936年～1959年の間発行された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
15.	記念誌『雄叫』 	文集	<b>【昭和21年作成】</b> 在隊時の戦地でのことや復興に向けてのそれぞれの思いを、数十名が書き綴ったもの。手書きを印刷している非売品。戦友やその関係者に配布されたと思われる。

番号	資料名/写真	用途など	概要
16.	青年朗誦集 	朗誦集	<b>【昭和14年発行】</b> 当時の岡山県社会教育課が発行したもの。日本書紀から抜粋した文章、祝詞、皇后陛下の詩、般若心経、その他多くの詩が記されている。日本の青年としての心得なども記し、愛国の意識を高める目的で配布された。

番号	資料名/写真	用途など	概要
17.	支那事変写真全集四 	写真集	<b>【昭和13年】</b> 支那での戦闘、訓練など軍隊の様子を収めた写真集。朝日新聞社が発行したもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
18.	中支を征く 	写真集	<b>【昭和15年】</b> 中支那（中国の揚子江と黄河に挟まれた地域）における事変記録と作戦の経過を、軍の報道部写真班員、新聞記者、通信社が撮影した写真で作成した写真集。

番号	資料名/写真	用途など	概要
19.	報道写真 海軍作戦記録 大陸編 	写真集	<b>【昭和19年】</b> 支那事変前の上海の写真から復興までの現地の様子や、艦上の訓練や作戦など主に海軍の様子を収めた写真集。支那方面艦隊監修。

番号	資料名/写真	用途など	概要
20.	合同新聞 	新聞	<b>【昭和18年】</b> 昭和18年2月27日、3月2日、3月12日、3月14日、3月16日、3月24日の新聞。

番号	資料名/写真	用途など	概要
21.	朝日新聞 	新聞	<b>【昭和19年】</b> 昭和19年5月3日の朝日新聞。

番号	資料名/写真	用途など	概要
22.	陸軍刑法 陸軍懲罰令抜粋 	刑法の書	<b>【昭和16年】</b> 陸軍刑法と、処罰が記されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
23.	満州事変写真帖 	写真集	<b>【昭和7年】</b> 満州鉄道株式会社が発行した写真集。満州の戦線の様子や活動、現地の写真が多数載っている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
24.	写真週報表紙 	雑誌の表紙	<b>【昭和16年】</b> 大東亜戦争（昭和15年～）一周年として発行された写真週報の表紙。裏面には開戦の詔勅（宣戦布告の文書）が印刷されている。

番号	資料名/写真	用途など	概要
25.	津山朝日新聞 (昭和16年9月23日) 	新聞	【昭和16年】 昭和16年9月23日の津山朝日新聞。

番号	資料名/写真	用途など	概要
26.	国民抗戦必携 	心得・要領の書	【昭和20年】 大本営陸軍部発行。武器の使用や攻撃、戦闘の要領をイラスト入りで記したもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
27.	国民築城必携 	心得・要領の書	【昭和20年】 大本営陸軍部発行。攻撃、戦闘での陣地の築き方や要領をイラスト入りで記したもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
28.	義勇軍拓殖訓練 訓練生必携 津山市教育委員会 	心得・要領の書	【昭和14年】 津山市教育会発行。心得や詩吟、軍歌などが記されたもの。

番号	資料名/写真	用途など	概要
29.	最新北支那詳図 	地図	【昭和13年】 北支派遣軍で使用された地図。行事等の記録が日付や記号とともに書き込まれている。

## 世界連邦平和都市宣言

昭和33年1月10日

決議

我々は、日本が国連に加盟して国際社会へ復帰したことを歡喜し、これを契機として、人類の福祉を希求する全世界の人々と相携えて、原水爆使用禁止と世界恒久平和実現のため、津山市は、世界連邦建設に賛同する永遠の平和都市たることを宣言する。

## 非核兵器平和都市宣言

昭和60年6月19日

決議

私たちは、生命の尊厳を求めて恒久の平和を誓うものである。

津山市は、昭和33年、核兵器禁止と世界の平和実現を念願し、平和を願う市民の心として平和都市であることを宣言している。

しかるに、米・ソ超大国による核兵器の拡大競争はますます激化し、世界の平和と安全に重大な脅威と危機をもたらしている。

私たちは、世界中の人々と手をつなぎ、核兵器を持つすべての国に核兵器を捨てよと訴えるものである。

わが国は世界唯一の被爆国として、平和憲法の本質からも再びあの広島・長崎の惨禍を絶対に繰返させてはならない。

津山市は憲法の本質にのっとり、国是である「非核三原則」を守り、核兵器を地球上より廃絶することを強く求めるとともに、核エネルギーの平和利用の推進を訴えるものである。

ここに世界の恒久平和達成をめざし、津山市は「非核兵器平和都市」の宣言を行うものである。